

RBSS 2010

NTSC 対応編

RBSS 基準（優良防犯機器認定基準）

【RBSS 0003-2 デジタルレコーダ（防犯用）認定基準 別冊】 抜粋
技術報告書 5章の様式一式

2008年（平成20年）10月6日 発行

2011年（平成23年）5月15日 改訂

2011年（平成23年）8月12日 改訂

2012年（平成24年）2月15日 改訂

2012年（平成24年）12月11日 改訂

【技術報告書作成のための共通事項】

機器認定のための技術報告書は、下記の内容に基づいて作成してください。

- (1) 5章に係る項目：「デジタルレコーダ（防犯用）認定基準 別冊」の技術報告書 様式（専用の様式）を使用して提出してください。
- (2) 申請タイプが【NTSC 対応】あるいは【IP-IF 対応】の場合、技術報告書 様式は、【NTSC 対応】、【IP-IF 対応】いずれかの専用の様式で提出してください。
- (3) 申請タイプが“ハイブリッド”の場合、技術報告書 様式は、【NTSC 対応】、【IP-IF 対応】の両方の提出が必要です。各グループが判り易いように仕切りを入れて提出してください。
- (4) 5章の各機能項目の技術報告書は、資料確認表の次頁に続けて各項目を片面コピー原則として提出してください。
- (5) 5章について“技術解説書による補足説明”が必要な場合、あるいは“変更申請”の変更前・変更後の説明として、最終頁の様式を参考にしてください。
- (6) 【IP-IF 対応】の場合、RBSS チャンネル数、RBSS 高画素チャンネル数を資料確認表の上段に記述し、申告してください。
- (7) 技術報告書 様式において、申請機器の機能名称が RBSS 基準“機能名称”と異なる場合は、同一機能であることの補足説明してください。また機能名称の該当箇所が参照しやすい様に、取扱説明書の頁番号やカタログの該当箇所などを記述してください。
(例) ホワイトバランスの「AWB」機能は、RBSS 基準「ワンプッシュ型」と同一機能です。



公益社団法人 日本防犯設備協会

【NTSC 対応デジタルレコーダ(防犯用)】 技術報告書 5 章の資料確認表

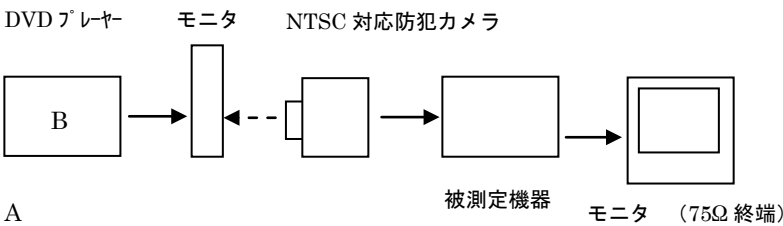
・5章の各機能項目の技術報告書は、本資料確認表の次ぎの頁に続けて各項目を片面コピー原則として提出してください。

項 番	共通機能（必須事項）	資料の有無（○、×）
5.1.1	連続動作など	○
5.1.2	記録画質と画像サイズ	○
5.1.3	記録レート	○
5.1.4	記録時間	○
5.1.5	記録画像の取り出し	○
5.1.6	ライブ画像の表示	○
5.1.7	画面上への表示	○
5.1.8	日時検索	○
5.1.9	変速再生	○
5.1.10	日時修正	○
5.1.11	機器異常確認	○
5.1.12	モードロック	○
5.1.13	基本操作手順書	○

項 番	高度機能（選択事項）	資料の有無（○、×）
5.2.1	高密度記録レート	
5.2.2	ハードディスク増設	
5.2.3	音声記録	
5.2.4	ハードディスク冗長化	
5.2.5	フレーム記録	
5.2.6	高画素（メガピクセル）	NTSC 対応は対象外の機能

(申請者提出用様式(例)記載サンプル)

【NTSC 対応デジタルレコーダ(防犯用)】

技術報告書【型式】		測定日	年月日															
会社名： 所属部署： 測定者：																		
分類項目	5.1 共通機能 5.1.1 連続動作など																	
性能の選択	・UPS 連動機能： <input type="checkbox"/> 無、 <input type="checkbox"/> 有 ・被測定機器が具備している性能の内、下記測定に該当するものは性能1です。 性能1 連続動作性能																	
f 測定系統図	性能1の測定系統図を記載する。  <p>A DVDプレーヤに使用する 時間が表示されるソフト</p> <p>被測定機器 モニタ (75Ω 終端)</p>																	
測定器一覧	<table border="1"> <thead> <tr> <th>記号</th> <th>機器名称</th> <th>型式品番</th> <th>製造会社</th> <th>校正年月日 (購入年月日)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A</td> <td>DVD ソフト</td> <td>例: Test Signals on DVD</td> <td>例: K.M.Lab</td> <td>()</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>DVD プレーヤ</td> <td></td> <td></td> <td>()</td> </tr> </tbody> </table>			記号	機器名称	型式品番	製造会社	校正年月日 (購入年月日)	A	DVD ソフト	例: Test Signals on DVD	例: K.M.Lab	()	B	DVD プレーヤ			()
記号	機器名称	型式品番	製造会社	校正年月日 (購入年月日)														
A	DVD ソフト	例: Test Signals on DVD	例: K.M.Lab	()														
B	DVD プレーヤ			()														
添付資料	性能に関する技術解説がある場合は別紙で説明する。																	
総合評価	総合評価は、下記のとおりです。(該当する項目を○で囲む) 合格/不合格		※小数点以下がある場合は、(1)桁とする。															
性能1	N 1	連続動作性能でのコマ抜け数とコマ重複数の合計 5分時()コマ、30分時()コマ、55分時()コマ 平均発生率(.)%																
性能2	N 2	① 5回停電後も記録動作に復帰すること。又はUPSを使用する条件で記録動作に復帰すること。 正常 <input type="checkbox"/> 自動復帰、 <input type="checkbox"/> 手動復帰 ② UPS 連動機能：無 <input type="checkbox"/> / 有 <input type="checkbox"/>	・MTBFは、一般に入力チャンネル数毎に異なる値であるので注意すること。															
性能3	N 3	・MTBF (,) 時間 ・消耗部品 : 有 <input type="checkbox"/> / 無 <input type="checkbox"/>																
機能表示書類	下記書類の中で○印の書類を添付します。(複数選択可能) <input type="checkbox"/> 仕様書、 <input type="checkbox"/> 取扱説明書、 <input type="checkbox"/> HP 掲載内容のコピー、 <input type="checkbox"/> 技術解説書など <input type="checkbox"/> UPS の補完が必要な場合、そのUPSの仕様書類 <input type="checkbox"/> 性能3：消耗部品と交換時期目安時間が記載されている書類 <input type="checkbox"/> 上記が選択されている場合、使用者が消耗部品と交換時期の情報を容易に入手できることを説明した書類 <input type="checkbox"/> UPS 連動機能についての技術解説書等(付録資料-10による。)		必要部数は別途指定															
仕様書 取扱説明書 HP 掲載	頁(行目)行目の定格・性能等の欄に、上記項目の性能が記載されています。																	

責任者押印 等	上記内容を申請いたします。 測定責任者： (電子入力で代用可：自筆不要)	
------------	---	--

注記 氏名・年月日欄等は電子入力で代用可能です（自筆不要）。

(申請者提出用様式(例)記載サンプル)

【NTSC 対応デジタルレコーダ(防犯用)】

技 術 報 告 書【型式		測定日	年 月 日																									
会社名： 所属部署： 測定者：																												
分類 項目	5.1 共通機能 5.1.2 記録画質と画像サイズ																											
機能の選択	被測定機器が具備している機能・性能に該当するものは、下記の中で○が付いたものです。(複数選択も可能) [] 機能1：圧縮方式 [] 性能1：記録画質 [] 性能2：動画圧縮方式の記録画像の安定性 [] 性能3：画像サイズ																											
測定系統図	[標準構成 A ・ 標準構成 B ・ 標準構成 C ・ 下記系統図] を使用。																											
測定条件																												
測定器一覧	<table border="1"> <thead> <tr> <th>番号</th> <th>機器名称</th> <th>型式番号</th> <th>製造番号</th> <th>校正年月日 (購入年月日)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>B</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>C</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			番号	機器名称	型式番号	製造番号	校正年月日 (購入年月日)	A					B					C									
番号	機器名称	型式番号	製造番号	校正年月日 (購入年月日)																								
A																												
B																												
C																												
添付資料	下記○がついた資料を提出いたします。 [] 機能1：独自方式の概要説明 [] 性能1：RBSS画質(静止画)評価シート(Ver5.0)(※1) [] 性能1：評価結果画像「記録画像(電子データ)など」(※1) [] 性能2：動画評価画像「評価映像の説明、記録画像(電子データ)」(※2)		※1は必須 ※2は動画圧縮方式の場合必須																									
総合評価	総合評価は、下記のとおりです。(該当する項目を○で囲む) 合格/不合格																											
機能1	圧縮方式は以下のとおりです。 静止画圧縮方式 [JPEG ・ M-JPEG ・ JPEG2000 ・ Wavelet ・ 独自] 動画圧縮方式 [MPEG-2 ・ MPEG-4 ・ H.264/MPEG-4 AVC ・ 独自]		・性能1、性能3における、記録方式(画像サイズ、画像圧縮率、リフレッシュレート違い)等のモードが複数の場合は、その内容が判るように記述すること。記載が困難なほど多数ある場合には範囲で表現しても良い。																									
性能1	RBSS画質を満たす画質設定は以下のとおりです。 画質設定名(1) [] 画質設定名(2) [] 画質設定名(3) [] 画質設定名(4) [] 画質設定名(5) [] ※ 詳細な評価結果は資料を添付いたします。 注記：性能1に対応する付録資料「評価シート」画像データ量(左欄記載)は、動画系圧縮方式についてのみ(kbps)の測定及び記載が困難である場合、空白でも可とする。																											

性能 2	動画再生の動いている人物・車などの識別良好、画くずれがなど起こさないこと。 判定 (OK / NG)	
性能 3 N1	基準値を満たす画質設定とサイズは、以下のとおりです。 画質設定名(1) [] 画像サイズ[×] 画質設定名(2) [] 画像サイズ[×] 画質設定名(3) [] 画像サイズ[×] 画質設定名(4) [] 画像サイズ[×] 画質設定名(5) [] 画像サイズ[×]	
機能表示書類	下記書類の中の○印の書類を添付します (複数選択可能) [] 仕様書、 [] 取扱説明書、 [] HP 掲載内容のコピー、 [] 技術解説書など	必要部数は別途指定
仕様書 取扱説明書 HP 掲載	頁 (行目) の画面表示設定等の欄に、上記項目の機能・性能が記載されています。	
責任者押印 等	上記内容を申請いたします。 測定責任者： (電子入力で代用可：自筆不要)	

注記 氏名・年月日欄等は電子入力で代用可能です (自筆不要)。

(申請者提出用様式(例)記載サンプル)

【NTSC 対応デジタルレコーダ(防犯用)】

技術報告書【型式】		測定日	年	月	日																				
会社名： 所属部署： 測定者：																									
分類項目	5.1 共通機能・共通性能 5.1.3 記録レート																								
測定系統図	[標準構成 A ・ 標準構成 B ・ 標準構成 C ・ 下記系統図]を使用。																								
測定条件	(記入例) ・映像機器は、①DVD プレーヤーを使用。 使用ソフト：K.M.Lab 製、Test Signals on DVD、カウントアップ映像 ・全チャンネルに入力 ・被測定機器にアラーム信号を接続																								
測定器一覧	<table border="1"> <thead> <tr> <th>記号</th> <th>機器名称</th> <th>型式品番</th> <th>製造会社</th> <th>校正年月日 (購入年月日)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A</td> <td>DVD ソフト</td> <td>例：Test Signals on DVD</td> <td>例：K.M.Lab</td> <td>()</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>DVD プレーヤー</td> <td></td> <td></td> <td>()</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					記号	機器名称	型式品番	製造会社	校正年月日 (購入年月日)	A	DVD ソフト	例：Test Signals on DVD	例：K.M.Lab	()	B	DVD プレーヤー			()					
記号	機器名称	型式品番	製造会社	校正年月日 (購入年月日)																					
A	DVD ソフト	例：Test Signals on DVD	例：K.M.Lab	()																					
B	DVD プレーヤー			()																					
添付資料	機能に関する技術解説がある場合は別紙で説明する。																								
総合評価	総合評価は、下記のとおりです。(該当する項目を○で囲む) 合格/不合格																								
機能 1 N1	連続記録の記録レート (合格/不合格) 半数のチャンネル = () コマ/秒 その他のチャンネル = () コマ/秒																								
機能 2 N2	アラーム記録時の記録レート (合格/不合格) 機能 1 で代用 (する/しない) アラーム入力チャンネル = () コマ/秒 その他のチャンネル = () コマ/秒 ※ 特記事項:機能 2 を満足できない場合は、機能 1 で代用することを可とする。																								
機能 3 N3	プリアラーム、ポストアラーム (合格/不合格) プリアラーム：記録レート = () コマ/秒、記録時間 = () 秒 ポストアラーム：記録レート = () コマ/秒、記録時間 = () 秒																								
機能表示書類	下記書類の中で○印の書類を添付します (複数選択可能) [] 仕様書、 [] 取扱説明書、 [] HP 掲載内容のコピー、 [] 技術 解説書など																								
仕様書 取扱説明書 HP 掲載	頁 (行目) の定格・性能等の欄に、上記項目の機能が記載されています。																								
責任者押印等	上記内容を申請いたします。 測定責任者： (電子入力で代用可：自筆不要)																								

注記 氏名・年月日欄等は電子入力で代用可能です (自筆不要)。

(申請者提出用様式(例)記載サンプル)

【NTSC 対応デジタルレコーダ(防犯用)】

技 術 報 告 書【型式		測定日	年 月 日																									
会社名： 所属部署： 測定者：																												
分類 項目	5.1 共通機能 5.1.4 記録時間																											
測定系統図	[標準構成 A ・ 標準構成 B ・ 標準構成 C ・ 下記系統図] を使用。																											
測定条件																												
測定器一覧	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>機器名称</th> <th>型式品番</th> <th>製造会社</th> <th>校正年月日 (購入年月日)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>B</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>C</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				機器名称	型式品番	製造会社	校正年月日 (購入年月日)	A					B					C									
	機器名称	型式品番	製造会社	校正年月日 (購入年月日)																								
A																												
B																												
C																												
添付資料	本機能が具備されていること説明する「記録時間の目安表」や「記録間隔表」などの書類(仕様書、記録時間の目安や計算方法を記載した取扱説明書(計算ソフト添付可)、HP 掲載内容のコピー等のいずれか)を添付すること。																											
総合評価	総合評価は、下記のとおりです。(該当する項目を○で囲む) 合格/不合格																											
機能 1	<ul style="list-style-type: none"> 提出書類により 1 週間以上の記録ができることを確認 (OK / NG) 記録時間 () 時間 評価した画質設定名[] 画像サイズ[] 記録コマ数 () コマ/秒 		評価は RBSS 画質(静止画)を満足する最低画質は必須																									
機能表示書類	下記書類の中で○印の書類を添付します(複数選択可能) [] 仕様書、 [] 取扱説明書、 [] HP 掲載内容のコピー、 [] 技術 解説書 など		必要部数は別途指定																									
仕様書 取扱説明書 HP 掲載	頁 (行目) の定格・性能等の欄に、記録時間の目安や計算方法を記載した内容(計算ソフト)等、上記項目の機能が記載されています。																											
責任者押印等	上記内容を申請いたします。 測定責任者： (電子入力で代用可：自筆不要)																											

注記 氏名・年月日欄等は電子入力で代用可能です(自筆不要)。

(申請者提出用様式(例)記載サンプル)

【NTSC 対応デジタルレコーダ(防犯用)】

技 術 報 告 書【型式】		測定日	年 月 日
会社名： 所属部署： 測定者：			
分類	5.1 共通機能		
項目	5.1.5 記録画像の取り出し		
機能の選択	被測定機器が具備している機能に該当するものは、下記の中で○が付いた機能です。(複数選択も可能) 機能1 [内蔵ドライブ・内蔵 USB メモリスロット・内蔵メモ리카ードスロット] 機能2 [外付けハードディスク・外付けドライブ・外付けメモ리카ードスロット] 機能3 [PC 接続]		
添付資料	下記○がついた資料を提出します。 [] 機能に関する技術解説書 [] 画像電子データ (CD-R 等) (※1) [] 再生するソフトの提供方法を示す資料 (※1)		※1 は必須
総合評価	総合評価は、下記のとおりです。(該当する項目を○で囲む) 合格/不合格		
機能1、性能1	内蔵ドライブもしくは内蔵 USB メモリスロットや内蔵メモ리카ードスロットによる取り出し ・取り出し [可能・不可能] ・再生 [可能・不可能] ・記録取り出し画像の確認 (OK・NG) 媒体名一覧 []		
機能2、性能1	外付けドライブによる取り出し ・取り出し [可能・不可能] ・再生 [可能・不可能] ・記録取り出し画像の確認 (OK・NG) 媒体名一覧 []		
機能3、性能1	PC 接続による取り出し ・取り出し [可能・不可能] ・再生 [可能・不可能] ・記録取り出し画像の確認 (OK・NG) PC 名一覧 []		
機能4	画像情報が取り出せること ・取り出し : [可能・不可能] ・単画の場合 : [] 日時情報の出力、[] ファイル名による日時情報		
機能表示書類	下記書類の中で○印の書類を添付します(複数選択可能) [] 仕様書、[] 取扱説明書、[] HP 掲載内容のコピー、[] 技術解説書など		必要部数は別途指定
仕様書 取扱説明書 HP 掲載	頁(行目)の定格・性能等の欄に、上記項目の機能が記載されています。		
備考			
責任者押印等	上記内容を申請いたします。 測定責任者： (電子入力で代用可：自筆不要)		

注記 氏名・年月日欄等は電子入力で代用可能です(自筆不要)。

(申請者提出用様式(例)記載サンプル)

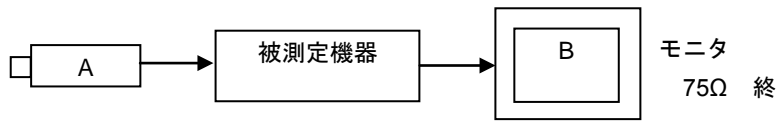
【NTSC 対応デジタルレコーダ(防犯用)】

技 術 報 告 書【型式】		測定日	年 月 日																				
会社名： 所属部署： 測定者：																							
分類 項目	5.1 共通機能 5.1.6 ライブ画像の表示																						
機能の選択	被測定機器が具備している機能に該当するものは、下記の中で○が付いた機能です(複数選択も可能)。 [] 機能1 単画面ライブ画像の表示機能 [] 機能2 多画面ライブ画像の表示機能																						
測定系統図	[標準構成 A ・ 標準構成 B ・ 標準構成 C ・ 下記系統図]を使用																						
測定条件																							
測定器一覧	<table border="1"> <thead> <tr> <th>記号</th> <th>機器名称</th> <th>型式品番</th> <th>製造会社</th> <th>校正年月日 (購入年月日)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>B</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>C</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			記号	機器名称	型式品番	製造会社	校正年月日 (購入年月日)	A					B					C				
記号	機器名称	型式品番	製造会社	校正年月日 (購入年月日)																			
A																							
B																							
C																							
添付資料	機能に関する技術解説がある場合は別紙で説明する。																						
総合評価	総合評価は、下記のとおりです。(該当する項目を○で囲む) 合格/不合格		少数点以下がある場合は、1桁とする																				
機能1 N1	・評価測定値：ライブ画像の表示コマ数=()コマ/秒																						
機能2 N2	・評価測定値：ライブ画像の表示コマ数=()コマ/秒 測定した分割モード 4分割、その他の分割()分割																						
機能表示書類	下記書類の中で○印の書類を添付します(複数選択可能) []仕様書、[]取扱説明書、[]HP掲載内容のコピー、[]技術解説書など		必要部数は別途指定																				
仕様書 取扱説明書 HP掲載	頁(行目)の定格・性能等の欄に、上記項目の機能が記載されています。																						
責任者押印等	上記内容を申請いたします。 測定責任者： (電子入力で代用可：自筆不要)																						

注記 氏名・年月日欄等は電子入力で代用可能です(自筆不要)。

(申請者提出用様式 (例) 記載サンプル)

【NTSC 対応デジタルレコーダ (防犯用)】

技術報告書【型式】		測定日	年 月 日															
会社名： 所属部署： 測定者：																		
分類項目	5.1 共通機能 5.1.7 画面上への表示																	
測定系統図	測定系統図を記載する (系統図が複雑な場合や複数の場合は別紙添付すること)  信号発生器又は防犯カメラより背景が白及び黒の信号を入力し単画面及び分割画面で文字を表示する。																	
測定器一覧	<table border="1"> <thead> <tr> <th>記号</th> <th>機器名称</th> <th>型式品番</th> <th>製造会社</th> <th>校正年月日 (購入年月日)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A</td> <td>信号発生器又は防犯カメラ</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>モニター</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			記号	機器名称	型式品番	製造会社	校正年月日 (購入年月日)	A	信号発生器又は防犯カメラ				B	モニター			
記号	機器名称	型式品番	製造会社	校正年月日 (購入年月日)														
A	信号発生器又は防犯カメラ																	
B	モニター																	
添付資料	機能に関する技術解説がある場合は別紙で説明する。																	
総合評価	総合評価は、下記のとおりです。(該当する項目を○で囲む) 合格/不合格																	
機能 1	<ul style="list-style-type: none"> 表示機能が動作する、また表示設定変更が電源 ON/OFF せずに可能。 アルファベット 26 種 (大文字又は小文字又は混在)、数字 10 種が表示可能。 単画面においてタイトル名称が半角 8 文字以上表示できる。 記録を停止せずに表示/非表示あるいは移動が可能である。 ライブと再生の識別ができる。 現在の日時表示を画面のどこか 1 ヶ所に表示できる。 再生は記録時間 (記録日時) を表示できる。 																	
機能 2	<ul style="list-style-type: none"> 日時表示はライブで分割画面・単画面の両方で識別が可能である。 再生での表示は単画面での識別が可能である。 タイトル表示は単画面での識別が可能である。 																	
特徴	(記載内容) 例：日本語 (和文)																	
機能表示書類	下記書類の中で○印の書類を添付します (複数選択可能) [] 仕様書、 [] 取扱説明書、 [] HP 掲載内容のコピー、 [] 技術解説書など																	
仕様書 取扱説明書 HP 掲載	頁 (行目) の画面表示設定等の欄に、上記項目の機能が記載されています。																	
責任者押印等	上記内容を申請いたします。 測定責任者： (電子入力で代用可：自筆不要)																	

注記 氏名・年月日欄等は電子入力で代用可能です (自筆不要)。

(申請者提出用様式(例)記載サンプル)

【NTSC 対応デジタルレコーダ(防犯用)】

技 術 報 告 書【型式】		測定日	年 月 日																									
会 社 名: 所 属 部 署: 測 定 者:																												
分 類 項 目	5.1 共通機能 5.1.8 日時検索																											
測定系統図	[標準構成 A ・ 標準構成 B ・ 標準構成 C ・ 下記系統図] を使用。																											
測定条件																												
測定器一覧	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>機器名称</th> <th>型式品番</th> <th>製造会社</th> <th>校正年月日 (購入年月日)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>B</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>C</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				機器名称	型式品番	製造会社	校正年月日 (購入年月日)	A					B					C									
	機器名称	型式品番	製造会社	校正年月日 (購入年月日)																								
A																												
B																												
C																												
添付資料	機能に関する技術解説がある場合は別紙で説明する。																											
総合評価	総合評価は、下記のとおりです。(該当する項目を○で囲む) 合格/不合格																											
機能 1	<ul style="list-style-type: none"> ・日付、時刻を任意に指定し、その日時の記録画像を検索し、表示ができる。 ・記録を実施した日時外の任意日時の指定を実施した場合は下記○がついた動作となる。 [] 指定した日時の画像がないことが識別できる [] 指定した日時に最も日時的に近い画像が表示される [] 指定した日時の未来方向で最も近い画像が表示される [] 指定した日時の過去方向で最も近い画像が表示される																											
性能 1 N1	・指定時刻と検索結果の差異 : () 秒																											
特異時間 確認項目	特異時刻指定として、確認した項目について○を記載する。 [] 日付の桁上がり直前の 23: 59 を指定する [] 閏年の 2 月 29 日の時刻を指定する [] プリアラーム記録内の日時を指定する [] 年をまたがって検索時刻を指定する [] 12 月 31 日～1 月 1 日の時刻を指定する																											
機能表示書 類	下記書類の中で○印の書類を添付します(複数選択可能) [] 仕様書、[] 取扱説明書、[] HP 掲載内容のコピー、[] 技術 解説書など	必要部数は別途指定																										
仕様書 取扱説明書 HP 掲載	頁 (行目) の定格・性能等の欄に、上記項目の機能が記載されています。																											
責任者押印 等	上記内容を申請いたします。 測定責任者: (電子入力で代用可: 自筆不要)																											

注記 氏名・年月日欄等は電子入力で代用可能です(自筆不要)。

(申請者提出用様式(例)記載サンプル)

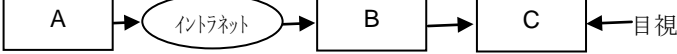
【NTSC 対応デジタルレコーダ(防犯用)】

技 術 報 告 書【型式】		測定日	年 月 日										
会社名： 所属部署： 測定者：													
分類 項目	5.1 共通機能 5.1.9 変速再生												
機能名の表 記	被測定機器が具備している機能に相当する機能名は下記のとおりです。 機能1 一時静止再生機能 ⇒ 機能2 順方向コマ送り再生機能 ⇒ 機能3 早送り再生機能、早戻し再生機能 ⇒												
測定系統図	・標準測定構成図 A を参照下さい												
測定器一覧	<table border="1"> <thead> <tr> <th>記号</th> <th>機器名称</th> <th>型式品番</th> <th>製造会社</th> <th>校正年月日 (購入年月日)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A</td> <td>表示装置</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			記号	機器名称	型式品番	製造会社	校正年月日 (購入年月日)	A	表示装置			
記号	機器名称	型式品番	製造会社	校正年月日 (購入年月日)									
A	表示装置												
添付資料	無し												
総合評価	総合評価は、下記のとおりです。(該当する項目を○で囲む) 合格/不合格												
機能1 N1	通常再生及び一時静止再生機能にて規定の動作が可能 (OK/NG) ・記録時の時刻と、再生時の表示時刻差が () 秒												
機能2	順方向コマ送り再生機能にて規定の動作が可能 (OK/NG)												
機能3 N3	早送り再生、早戻し再生機能及び一時静止再生機能にて 規定の動作が可能 (OK/NG) ・早送り速度 () 倍速相当 ・早戻し速度 () 倍速相当		(有効桁数：2桁 以上で記載しま す)										
機能表示書 類	下記書類の中で○印の書類を添付します(複数選択可能) [] 仕様書、[] 取扱説明書、[] HP 掲載内容のコピー、[] 技術 解説書な ど												
仕様書 取扱説明書 HP 掲載	頁(行目)の定格・性能等の欄に、上記項目の機能・性能が記載されていま す。												
責任者押印 等	上記内容を申請いたします。 測定責任者： (電子入力で代用可：自筆不要)												

注記 氏名・年月日欄等は電子入力で代用可能です(自筆不要)。

(申請者提出用様式(例)記載サンプル)

【NTSC 対応デジタルレコーダ (防犯用)】

技 術 報 告 書【型式】		測定日	年 月 日																				
会社名: 所属部署: 測定者:																							
分類項目	5.1 共通機能 5.1.10 日時修正																						
機能の選択	被測定機器が具備している機能に該当するものは、下記の中で○が付いた機能です(複数選択も可能)。 [] ① NTP サーバとの連携による日時修正機能 [] ② その他のタイムサーバ機器との連携による日時修正機能 [] ③ その他の方法による機能()		タイムサーバのメーカー・型番指定あれば記載のこと																				
システム系統図	システム系統図を記載する(系統図が複雑な場合や複数の場合は別紙添付すること) 【NTP サーバの記載例】 システム系統図  NTP サーバとのネットワーク通信プロトコル : NTP (version x.x) 修正周期(同期周期)設定 : 24H 測定時間 : 被測定機器の動作負荷は日時精度に影響を与えないが、毎秒 1 コマ/秒のレートで全チャンネルの通常記録を 168H 以上行った。 期後の誤差計測方法 : 被測定機器日時の視覚による情報取得と、有線アナログ電話回線等を介した時報 117 の聴覚による情報取得との比較を行った。		機能が複数ありますのでシステム系統図を別紙 1 に添付します(測定条件含む)。																				
測定器一覧	【NTP サーバの一例】 <table border="1" data-bbox="360 1272 1219 1473"> <thead> <tr> <th>記号</th> <th>機器名称</th> <th>型式品番</th> <th>製造会社</th> <th>校正年月日 (購入年月日)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A</td> <td>社内 NTP サーバ</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>被測定機器</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>モニタ</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			記号	機器名称	型式品番	製造会社	校正年月日 (購入年月日)	A	社内 NTP サーバ				B	被測定機器				C	モニタ			
記号	機器名称	型式品番	製造会社	校正年月日 (購入年月日)																			
A	社内 NTP サーバ																						
B	被測定機器																						
C	モニタ																						
総合評価	測定結果は、下記のとおりです。 合格/不合格																						
機能 1	測定開始日時 : 年 月 日 :00 修正周期 : H 測定終了日時 : 年 月 日 :00(経過時間 H)																						
性能 1 N1	測定終了時の時報 117 との誤差 : 秒																						
機能表示書類	下記書類の中で○印の書類を添付します(複数選択可能) [] 仕様書、[] 取扱説明書、[] HP 掲載内容のコピー、[] 技術 解説書など		必要部数は別途指定																				
仕様書 取扱説明書 HP 掲載	頁(行目)の定格・性能等の欄に、上記項目の機能が記載されています。																						
責任者押印等	上記内容を申請いたします。 測定責任者: (電子入力で代用可:自筆不要)																						

注記 氏名・年月日欄等は電子入力で代用可能です(自筆不要)。

(申請者提出用様式(例)記載サンプル)

【NTSC 対応デジタルレコーダ(防犯用)】

技 術 報 告 書【型式		測定日	年 月 日																				
会社名： 所属部署： 測定者：																							
分類項目	5.1 共通機能 5.1.11 機器異常確認																						
測定系統図	[標準構成 A ・ 標準構成 B ・ 標準構成 C ・ 下記系統図] を使用																						
測定条件																							
測定器一覧	<table border="1"> <thead> <tr> <th>番号</th> <th>機器名称</th> <th>型式番号</th> <th>製造番号</th> <th>校正年月日 (購入年月日)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>B</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>C</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			番号	機器名称	型式番号	製造番号	校正年月日 (購入年月日)	A					B					C				
番号	機器名称	型式番号	製造番号	校正年月日 (購入年月日)																			
A																							
B																							
C																							
添付資料	機能に関する技術解説がある場合は別紙で説明する。																						
総合評価	総合評価は、下記のとおりです。 合格/不合格																						
機能 1	・(出力： 、表示：)																						
機能 2	・(出力： 、表示：)																						
機能表示書類	下記書類の中で○印の書類を添付します(複数選択可能) [] 仕様書、 [] 取扱説明書、 [] HP 掲載内容のコピー、 [] 技術解説書など																						
仕様書 取扱説明書 HP 掲載	頁(行目)の定格・性能等の欄に、上記項目の機能が記載されています。																						
責任者押印等	上記内容を申請いたします。 測定責任者： (電子入力で代用可：自筆不要)																						

注記 氏名・年月日欄等は電子入力で代用可能です(自筆不要)。

(申請者提出用様式(例)記載サンプル)

【NTSC 対応デジタルレコーダ(防犯用)】

技 術 報 告 書【型式】		測定日	年 月 日																									
会社名： 所属部署： 測定者：																												
分類項目	5.1 共通機能 5.1.12 モードロック																											
測定系統図	[標準構成 A ・ 標準構成 B ・ 標準構成 C ・ 下記系統図] を使用。																											
測定器一覧	<table border="1"> <thead> <tr> <th>記号</th> <th>機器名称</th> <th>型式品番</th> <th>製造会社</th> <th>校正年月日 (購入年月日)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>B</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>C</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			記号	機器名称	型式品番	製造会社	校正年月日 (購入年月日)	A					B					C									
記号	機器名称	型式品番	製造会社	校正年月日 (購入年月日)																								
A																												
B																												
C																												
添付資料	機能に関する技術解説がある場合は別紙で説明する。		別紙*に添付します。																									
総合評価	総合評価は、下記のとおりです。(該当する項目を○で囲む) 合格/不合格																											
機能 1	<ul style="list-style-type: none"> モードロックが機能していることが識別可能である 識別方法： <ul style="list-style-type: none"> 「機器設定」操作が行えない 「記録停止」操作が行えない 		・ 識別方法の提示は、添付資料でも可とする。																									
機能表示書類	下記書類の中で○印の書類を添付します(複数選択可能) <input type="checkbox"/> 仕様書、 <input type="checkbox"/> 取扱説明書、 <input type="checkbox"/> HP 掲載内容のコピー、 <input type="checkbox"/> 技術解説書など		必要部数は別途指定																									
仕様書 取扱説明書 HP 掲載	頁(行目)の定格・性能等の欄に、上記項目の機能が記載されています。																											
責任者押印等	上記内容を申請いたします。 測定責任者： (電子入力で代用可：自筆不要)																											

注記 氏名・年月日欄等は電子入力で代用可能です(自筆不要)。

(記入様式 1/4)

分類項目 5.1.13 基本操作手順書

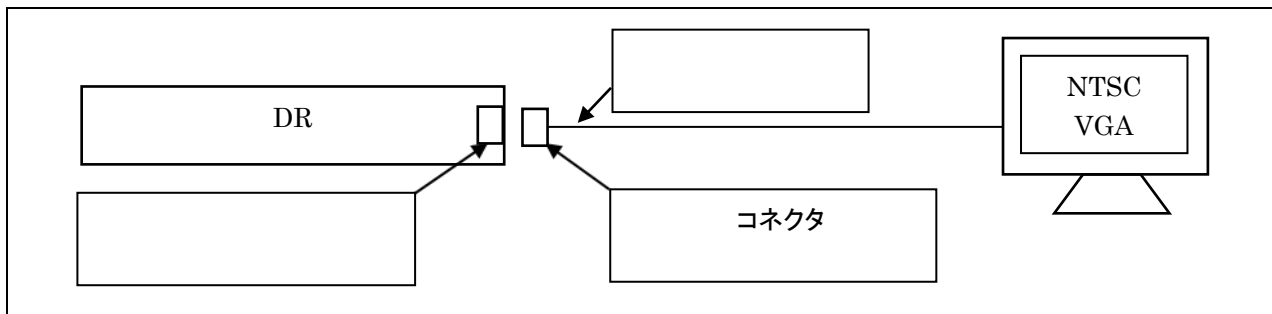
基本操作手順書

記入日:2008. .

機器型式:

事業者:

1.表示装置の接続確認



2.モードロック解除

参照:

- モードロック方式: ① ②
③ ④

モードロック解除操作手順

手順	操作目的	操作手順	操作結果	備考

3.記録画像の再生

参照:

- 検索方式: ① ②
③ ④

再生操作手順 ①① の場合

手順	操作目的	操作手順	操作結果	備考

(記入様式 2/4)

4.記録画質の確認

参照：

画質設定値：SUPER FINE, FINE, NOMAL, EXTENDED (SUPER FINE が最高画質)

記録画質の確認手順

手順	操作目的	操作手順	操作結果	備考

5.フレームレートの確認

参照：

フレームレートの確認手順

手順	操作目的	操作手順	操作結果	備考

6.画像取出し方法の概要

参照：

取出し方式：①

②

③

④

①				
再生方法： 準備物：				
手順	操作目的	操作手順	参照資料	備考

(記入様式 3/4)

②				
再生方法:				
準備物:				
手順	操作目的	操作手順	参照資料	備考

③				
再生方法:				
準備物:				
手順	操作目的	操作手順	参照資料	備考

④				
再生方法:				
準備物:				
手順	操作目的	操作手順	参照資料	備考

(記入様式 4/4)

7. モードロック設定

参照：

モードロック方式：①

モードロック設定操作手順

手順	操作目的	操作手順	操作結果	備考

8. 前面パネル

(申請者提出用様式 (例) 記載サンプル)

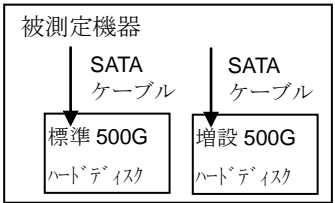
【NTSC 対応デジタルレコーダ (防犯用)】

技 術 報 告 書【型式】		測定日	年 月 日															
会社名： 所属部署： 測定者：																		
分類項目	5.2 高度機能 5.2.1 高密度記録レート																	
測定系統図	測定系統図を記載する (系統図が複雑な場合や複数の場合は別紙添付すること) <pre> graph LR A[A 防犯カメラ等] --- Recorder[被測定機器] Recorder --- HDD[被測定増設ハードディスク] Recorder --- Monitor[モニタ 75Ω 終端] Alarm[アラーム信号] --> Recorder </pre>																	
測定器一覧	<table border="1"> <thead> <tr> <th>記号</th> <th>被測定機器 名称</th> <th>型式品番</th> <th>製造会社</th> <th>校正年月日 (購入年月日)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A</td> <td>防犯カメラなど</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			記号	被測定機器 名称	型式品番	製造会社	校正年月日 (購入年月日)	A	防犯カメラなど								
記号	被測定機器 名称	型式品番	製造会社	校正年月日 (購入年月日)														
A	防犯カメラなど																	
添付資料	機能・性能に関する技術解説がある場合は別紙で説明します。 増設ハードディスクが必要な場合には、被測定機器との接続についての技術資料も添付します。 本機能が具備されていること説明する「記録時間の目安表」や「記録間隔表」などの書類 (仕様書、記録時間の目安や計算方法を記載した取扱説明書 (計算ソフト添付可)、HP 掲載内容のコピー等のいずれか) を添付します。																	
総合評価	総合評価は、下記のとおりです。(該当する項目を○で囲む) 合格/不合格		“小数点以下がある場合には、2桁とする。”															
機能 1 N1	① 連続記録の記録レート：全チャンネル数 () チャンネル、記録レート () コマ/秒、最大 () コマ/秒																	
機能 2 N2	② アラーム記録時の記録レート：全チャンネル数 () チャンネル、アラーム記録レート () コマ/秒、最大 () コマ/秒																	
機能 3 N3	① プリアラーム、ポストアラーム：全チャンネル数 () チャンネル ② プリアラーム記録レート () コマ/秒、記録時間 () 秒 ③ ポストアラーム記録レート () コマ/秒、記録時間 () 秒																	
性能 1 N4	・提出書類により 1 週間以上の記録ができることを確認 (OK / NG) ・記録時間 () 時間 ・評価した画質設定名 [] 画像サイズ [] ・記録コマ数 () コマ/秒		評価は RBSS 画質 (静止画) を満足する最低画質は必須															
機能表示書類	下記書類の中で○印の書類を添付します。 <input type="checkbox"/> 仕様書、 <input type="checkbox"/> 取扱説明書、 <input type="checkbox"/> HP 掲載内容のコピー、 <input type="checkbox"/> 技術解説書など (増設ハードディスク関係書類含む)		必要部数は別途指定															
仕様書 取扱説明書 HP 掲載	頁 (行目) の定格・性能等の欄に、記録時間の目安や計算方法を記載した内容 (計算ソフト) 等、上記項目の機能が記載されています。																	
責任者押印等	上記内容を申請いたします。 測定責任者： (電子入力で代用可：自筆不要)																	

注記 氏名・年月日欄等は電子入力で代用可能です (自筆不要)。

(申請者提出用様式 (例) 記載サンプル)

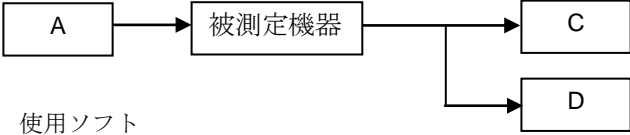
【NTSC 対応デジタルレコーダ (防犯用)】

技 術 報 告 書【型式】		測定日	年 月 日
会社名： 所属部署： 測定者：			
分類 項目	5.2 高度機能 5.2.2 ハードディスク増設		
測定系統図	測定系統図を記載する(系統図が複雑な場合や複数の場合は別紙添付すること)。 機能 1： 【機器構成】 (記入例) (インターフェイスや増設に必要なオプション等も明記すること)		注意： リムーバルハードディスクを追加する場合は、そのスロット(スロット数)を明示すること。
	 <p>被測定機器</p> <p>SATA ケーブル → 標準 500G ハードディスク</p> <p>SATA ケーブル → 増設 500G ハードディスク</p> <ul style="list-style-type: none"> 増設ハードディスクは、弊社品番 DVR-○○を使用する。 接続用 SATA ケーブルは、増設ハードディスクに同梱。 		
測定器一覧			
添付資料	本機能が具備されていること説明する書類(仕様書、取扱説明書、HP 掲載内容のコピー等のいずれか)を添付すること。		注意： リムーバルハードディスクを追加する場合は、そのスロット(スロット数、交換機構等)に交換する方法を明示すること。
総合評価	総合評価は、下記のとおりです。(該当する項目を○で囲む) 合格/不合格		
機能 1	下記○がついた機能を申告をしている。 <input type="checkbox"/> 第 3 章標準構成の申告書類で、増設ハードディスクを組合せ構成品で申告 <input type="checkbox"/> 第 3 章標準構成の申告書類で、ハードディスクユニットを組合せ構成部品で申告 <input type="checkbox"/> 機能表示書類により、ハードディスクを増設できることを確認。 <input type="checkbox"/> 機能表示書類によりハードディスク挿入方法に問題がないことを確認。		
機能表示書類	下記書類の中で○印の書類を添付します(複数選択可能) <input type="checkbox"/> 仕様書、 <input type="checkbox"/> 取扱説明書、 <input type="checkbox"/> HP 掲載内容のコピー、 <input type="checkbox"/> 技術解説書など、 <input type="checkbox"/> サービスマニュアル該当箇所抜粋		必要部数は別途指定
仕様書 取扱説明書 HP 掲載	頁(行目)の定格・性能等の欄に、上記項目の機能が記載されています。		
責任者押印等	上記内容を申請いたします。 測定責任者： (電子入力で代用可：自筆不要)		

注記 氏名・年月日欄等は電子入力で代用可能です(自筆不要)。

(申請者提出用様式 (例) 記載サンプル)

【NTSC 対応デジタルレコーダ (防犯用)】

技 術 報 告 書【型式】		測定日	年 月 日																									
会社名： 所属部署： 測定者：																												
分類 項目	5.2 高度機能 5.2.3 音声記録																											
測定系統図	性能1、性能2 [標準構成A・標準構成B・標準構成C・下記系統図] を使用。  <pre> graph LR A[A] --> DUT[被測定機器] DUT --> C[C] DUT --> D[D] B[B 使用ソフト] </pre>																											
測定条件	a) DVD プレーヤーで再生された画像/音声を被測定機器で記録。 b) 全チャンネル 1コマ/秒の記録を行いながら、B 使用ソフトの音声記録箇所を再生し、画像/音声を目視、聴感により確認。																											
測定器一覧	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>機器名称</th> <th>型式品番</th> <th>製造会社</th> <th>校正年月日 (購入年月日)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A</td> <td>DVD プレーヤー</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>使用ソフト</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>アンプ内蔵スピーカー</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>D</td> <td>モニタ</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				機器名称	型式品番	製造会社	校正年月日 (購入年月日)	A	DVD プレーヤー				B	使用ソフト				C	アンプ内蔵スピーカー				D	モニタ			
	機器名称	型式品番	製造会社	校正年月日 (購入年月日)																								
A	DVD プレーヤー																											
B	使用ソフト																											
C	アンプ内蔵スピーカー																											
D	モニタ																											
添付資料	機能に関する技術解説がある場合は別紙で説明する。																											
総合評価	総合評価は、下記のとおりです。(該当する項目を○で囲む) 合格/不合格																											
NTSC 機能 1	(OK/NG)																											
NTSC 性能 1 N1	画像と音声の時間差	5分()秒, 30分()秒, 55分()秒	(OK/NG)																									
NTSC 性能 2 N2	周波数特性又は	()Hz~()Hz	(OK/NG)																									
	サンプリング周波数	()Hz																										
N3	S/N	()dB	(OK/NG)																									
	入力形式	()																										
	入力レベル	(dBv)																										
	入力インピーダンス	()Ω																										
	出力形式 (該当するものに○印) [ライン出力・モニタスピーカー出力・スピーカー内蔵・その他()]																											
	出力レベル	(dBv)																										
	出力インピーダンス	()Ω																										
	記録方式	()																										
機能表示書類	下記書類の中で○印の書類を添付します (複数選択可能) [] 仕様書、 [] 取扱説明書、 [] HP 掲載内容のコピー、 [] 技術解説書など		必要部数は別途指定																									
仕様書 取扱説明書 HP 掲載	頁 (行目) の仕様 (音声) の項に、上記項目の機能が記載されています。																											

責任者押印等	上記内容を申請いたします。 測定責任者： (電子入力で代用可：自筆不要)	
--------	---	--

注記 氏名・年月日欄等は電子入力で代用可能です（自筆不要）。

(申請者提出用様式(例)記載サンプル)

【NTSC 対応デジタルレコーダ(防犯用)】

技術報告書【型式】		測定日	年月日																				
会社名： 所属部署： 測定者：																							
分類項目	5.2 高度機能 5.2.4 ハードディスク冗長化																						
機能の選択	被測定機器が具備している機能・性能に該当するものは、下記の中で○が付いたものです。(複数選択も可能) <input type="checkbox"/> 機能1：ハードディスク冗長化 <input type="checkbox"/> 機能2：ハードディスク増設などによる冗長化																						
測定系統図	測定系統図を記載する(系統図が複雑な場合や複数の場合は別紙添付すること)。 		注意： リムーバブルハードディスクを追加する場合は、そのスロット(スロット数、交換機構等)や交換する方法を明示すること。 冗長化方式例： RAID1 RAID5 RAID6 (P+Q方式) RAID6 (2D-XOR方式)																				
測定器一覧	<table border="1"> <thead> <tr> <th>記号</th> <th>名称</th> <th>型式品番</th> <th>製造会社</th> <th>校正年月日 (購入年月日)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A</td> <td>防犯カメラなど</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>被測定機器</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>被測定増設ハードディスク</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			記号	名称	型式品番	製造会社	校正年月日 (購入年月日)	A	防犯カメラなど				B	被測定機器				C	被測定増設ハードディスク			
記号	名称	型式品番	製造会社	校正年月日 (購入年月日)																			
A	防犯カメラなど																						
B	被測定機器																						
C	被測定増設ハードディスク																						
添付資料	本機能が具備されていることを説明する書類(仕様書、取扱説明書、HP掲載内容のコピー等のいずれか)を添付すること。 本機能が具備されていること説明する「記録時間の目安表」や「記録間隔表」などの書類(仕様書、記録時間の目安や計算方法を記載した取扱説明書(計算ソフト添付可)、HP掲載内容のコピー等のいずれか)を添付すること。																						
総合評価	総合評価は、下記のとおりです。(該当する項目を○で囲む) 合格/不合格																						
機能1	下記○がついた機能がある。 <input type="checkbox"/> 提出書類により、ハードディスクを冗長化できることを確認 () 冗長化できる(方式名：) <input type="checkbox"/> 提出書類により、1週間以上の記録ができることを確認 (OK/NG) 評価した画質設定名 () [] 記録コマ数：() コマ/秒 (記載書類と該当ページ)		冗長化方式を複数使う場合は、先記載フォームを複数コピーして使用する。																				

	<ul style="list-style-type: none"> ・提出書類により 1 週間以上の記録ができることを確認 (OK / NG) ・記録時間 () 時間 ・評価した画質設定名[] 画像サイズ[] ・記録コマ数 () コマ/秒 	評価は RBSS 画質 (静止画) を満足する最低画質は必須
機能 2	<p>下記○がついた機能や申告をしている。</p> <p>[] 5.2.2 ハードディスク増設機能</p> <p>[] 第 3 章標準構成の申告書類で、増設ハードディスクを組合せ構成品で申告</p> <p>[] 第 3 章標準構成の申告書類で、ハードディスクユニットを組合せ構成部品で申告</p> <p>[] 機能表示書類により、ハードディスクを増設できることを確認。</p> <p>[] 機能表示書類により、ハードディスク増設により冗長化できることを確認 () 冗長化できる (方式名:)</p>	冗長化方式を複数使う場合は、先記載フォームを複数コピーして使用する。
	<ul style="list-style-type: none"> ・提出書類により 1 週間以上の記録ができることを確認 (OK / NG) ・記録時間 () 時間 ・評価した画質設定名[] 画像サイズ[] ・記録コマ数 () コマ/秒 	評価は RBSS 画質 (静止画) を満足する最低画質は必須
機能表示書類	<p>下記書類の中で○印の書類を添付します (複数選択可能)</p> <p>[] 仕様書、 [] 取扱説明書、 [] HP 掲載内容のコピー、 [] 技術 解説書など</p>	必要部数は別途指定
仕様書 取扱説明書 HP 掲載	<p>頁 (行目) の定格・性能等の欄に、記録時間の目安や計算方法を記載した内容 (計算ソフト) 等、上記項目の機能が記載されています。</p>	
責任者押印等	<p>上記内容を申請いたします。</p> <p>測定責任者: (電子入力で代用可: 自筆不要)</p>	

注記 氏名・年月日欄等は電子入力で代用可能です (自筆不要)。

(申請者提出用様式 (例) 記載サンプル)

【NTSC 対応デジタルレコーダ (防犯用)】

技 術 報 告 書【型式】		測定日	年 月 日																				
会社名： 所属部署： 測定者：																							
分類 項目	5.2 高度機能 5.2.5 フレーム記録																						
測定系統図	<p>機能 2 [標準構成 A ・ 標準構成 B ・ 標準構成 C ・ 下記系統図] を使用。</p> <p>機能 3 [標準構成 A ・ 標準構成 B ・ 標準構成 C ・ 下記系統図] を使用。</p> <p>性能 1 [標準構成 A ・ 標準構成 B ・ 標準構成 C ・ 下記系統図] を使用。</p> <p>性能 2 測定系統図を記載する (系統図が複雑な場合や複数の場合は別紙添付する)</p> <div style="text-align: center;"> <p>被測定機器</p> <p>プログレッシブカメラ デジタルレコーダ モニタ</p> <p>A: LENS B C</p> <p>75Ω 終端</p> </div> <p>『評価チャート』と メトロノーム</p> <p>性能 2 の測定時は、『防犯映像システム評価用チャート』の文字・数字チャートを背景に画角 C 位置に置き、手前にメトロノームを置いた被写体を撮影する。</p>		測定系統図を別紙 1 に添付します (測定条件含む)。 注：メトロノームをカメラ側に近づけること																				
測定器一覧	<table border="1"> <thead> <tr> <th>記号</th> <th>機器名称</th> <th>型式品番</th> <th>製造会社</th> <th>校正年月日 (購入年月日)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A</td> <td>レンズ</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>プログレッシブカメラ</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>モニタ</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>注) レンズ一体型カメラについては記載不要。 その他のカメラについては測定に使用したレンズを記載する。</p>			記号	機器名称	型式品番	製造会社	校正年月日 (購入年月日)	A	レンズ				B	プログレッシブカメラ				C	モニタ			
記号	機器名称	型式品番	製造会社	校正年月日 (購入年月日)																			
A	レンズ																						
B	プログレッシブカメラ																						
C	モニタ																						
添付資料	<p>下記○がついた資料を提出いたします。</p> <p>[]機能 1：フレーム記録関連書類 (※1)</p> <p>[]機能 1：先頭フィールド記載関連書類 (※2)</p> <p>[]性能 1：RBSS フレーム画質 (静止画) 評価シート (Ver1.0) 及び評価結果画像 [記録画像 (電子データ) など] (※1)</p> <p>[]性能 2：測定プログレッシブカメラ仕様書類 (※1)</p> <p>[]性能 2：ノイズ確認動画画像 (※1)</p> <p>下記に該当する場合は、□欄にチェックをすること。</p> <p><input type="checkbox"/> レンズ交換型において使用したレンズの測定値は、他の測定項目と共通とするために、代表レンズを記載します。技術報告書の 3.2 “組合せ構成表”、No.5 “組合せレンズ部” で申告しているレンズは全て組合せ試験を実施し、基準を満足していることを確認済みです。適合するレンズの一覧は、そちらを参照してください。</p>		※1 は必須 ※2 は先頭フィールドが対象条件の時のみ 機能に関する技術解説がある場合は別紙□で説明すること。																				

	本機能が具備されていること説明する「記録時間の目安表」や「記録間隔表」などの書類（仕様書、記録時間の目安や計算方法を記載した取扱説明書（計算ソフト添付可）、HP 掲載内容のコピー等のいずれか）を添付します。	
総合評価	総合評価は、下記のとおりです。（該当する項目を○で囲む） 合格／不合格	
機能 1	・フレーム記録関連書類 (OK/NG) ・先頭フィールド EVEN の場合： [] EVEN (偶数フィールド) [] 切り換え方式、情報掲載書類添付 (OK/NG)	
機能 2	連続記録の記録レート (OK/NG) N1 半数のチャンネル = () コマ/秒 その他のチャンネル = () コマ/秒	
N2	アラーム記録時の記録レート (OK/NG) 連続記録で代用 (する/しない) アラーム入力チャンネル = () コマ/秒 その他のチャンネル = () コマ/秒 ※ 特記事項：アラーム記録機能を満足できない場合は、連続記録機能で代用を可とする。	
N3	ブリアラーム、ポストアラーム (OK/NG) ブリアラーム：記録レート = () コマ/秒、記録時間 = () 秒 ポストアラーム：記録レート = () コマ/秒、記録時間 = () 秒	
機能 3	・提出書類により 1 週間以上の記録ができることを確認 (OK /NG) ・記録時間 () 時間 ・評価した画質設定名[] 画像サイズ[] ・記録コマ数 () コマ/秒	評価は RBSS フレーム画質（静止画）を満足する最低画質は必須
性能 1	RBSS フレーム画質（静止画）を満たす画質設定は以下のとおりです。 N4 圧縮方式[] 画像サイズ[]× [] 画質設定名(1)[] 画質設定名(2)[] 画質設定名(3)[] 画質設定名(4)[] 画質設定名(5)[] 圧縮方式[] 画像サイズ[]× [] 画質設定名(1)[] 画質設定名(2)[] 画質設定名(3)[] 画質設定名(4)[] 画質設定名(5)[] ・RBSS フレーム画質（静止画）評価シート (OK/NG) ・評価結果画像[記録画像（電子データ）など] (OK/NG)	
性能 2	・ノイズ確認動画画像 (OK/NG) ・フィールド間ノイズ [] 無、 [] 有	
機能表示書類	下記書類の中で○印の書類を添付します（複数選択可能） [] 仕様書、 [] 取扱説明書、 [] HP 掲載内容のコピー、 [] 技術解説書など、 [] 撮影画像	必要部数は別途指定

仕様書 取扱説明書 HP 掲載	頁（行目）の定格・性能等の欄に、記録時間の目安や計算方法を記載した内容（計算ソフト）等、上記項目の機能が記載されています。	
責任者押印 等	上記内容を申請いたします。 測定責任者：（電子入力で代用可：自筆不要）	

注記 氏名・年月日欄等は電子入力で代用可能です（自筆不要）。

【改訂履歴】改訂・追加・訂正・削除などの履歴

(4) 2012.12.11 改訂

- ・RBSS 2010“デジタルレコーダ（防犯用）”基準に対し、5.1 共通機能“5.1.1 連続動作など”の一部補足的な機能の追加を行なった（文中の青字、アンダーライン及び蛍光マークの箇所）。

(3) 2012.2.15 訂正

- ・技術報告書 様式において、“【5.1.1 連続性能など】の性能 3、機能表示書類”、及び他の一部の項目に補足説明等を青色・朱記追記した。

(2) 2011.8.12 改訂

- ・表紙【技術報告書作成のための共通事項】に機能名称の注記を追記した。
- ・5.1.2 記録画質と画像サイズの性能 1 に、評価シートについての注記を追記した。
- ・測定器一覧の校正年月（購入年月）の統一を図るために青色で追記した。

(1) 2011.5.15 改訂

- ・“公益社団法人 日本防犯設備協会”への新法人移行による名称変更
- ・技術報告書 様式において、誤植・記載様式の追加を青色で追記、及び補足説明の追記を朱記した。